

20周年記念学習会 エコな暮らしはリユースで！

20周年記念事業「3Rは地球を救う エコな暮らしはリユースで！」学習会を企画し、リユース業界のトップ、(株)ハードオフ会長兼社長の山本善政さんをお招きして、語っていただきました。

『ハードオフ流こだわり経営・リユースは地球環境に一番やさしいビジネス』



ハードオフ会長兼社長・山本善政さん
(HPより)

私は今朝、新発田から雪国のトンネルを抜けて参りました。真っ白な富士山が輝く鎌倉にお招きいただき、話を聞いていただけること、うれしく思っています。

私は新潟で生まれ、大学卒業後、1972年に新発田市でオーディオ店を始め、その後1993年にハードオフ1号店をオープンし、現在では網走から沖縄まで、直営、フランチャイズ合わせて872店、カンボジアにも、2017年1月にはハワイにも、この鎌倉でもコーナンモールに出店しています。ハードオフ・オフハウス・モードオフ・ホビーライフ・ガレージオフ・リカーオフと展開しています。

フランチャイズ(略称FC)は全国におよそ1330種26万店あり、トップはヤフー、2位はハードオフで、私は現在FC協会の会長をしています。うちの直営店の売り上げは181億円、経常利益22億円をあげています。

企業にはCSR(社会的責任)が不可欠と思っています。リユース業は業態そのものが地球環境に貢献しているCSRそのものですが、2009年に「ハードオフ・エコ・スタジアム新潟」の命名権を取得し、パラリンピックの起源であるアーチェリーの大会もそこで開催したほか、富士山清掃に参加など、一層のCSR貢献を心がけています。

1990年代のバブル崩壊で経営していたオーディオ店は売上激減、苦しい資金繰りでどん底に沈み、社会から「お前の仕事は必要ない」と引導を渡された思いでしたが、下取り品大減価セールが大盛況で、そこにヒントを得てハードオフの経営につなぐことができました。その頃ブックオフを始めて1~2年の相模原の坂本さんに会い、意気投合したのです。1992年に銀行で『エコロジーの時代に先駆ける起業』と言っても相手にされず…。そんな中20年も前からこういう活動をされていた鎌倉市のみなさんは先見の明があり、頭が下がります。



1997年京都で先進国CO₂削減目標があげられ、2015年にはパリでCOP21が定められ、世界はエコに向かって動き始めました。21世紀は環境の世紀といわれ、エコロジー(環境)とエコノミー(経済)の共生と両立の時代、まさに私たちの時代です。《RE》はこのキーワード！RE デユース・RE ユース・RE サイクル。その中でもRE ユース事業はCO₂を発生することはない優等生と言えましょう。

リユース事業を始めるにあたり、従来のリユース5K(汚い・暗い etc)を排除し、明るく清潔で、気持ちのいいスタッフのいる店舗を、と心がけ実践しています。どん底でひらめいた ①社会のためになるか②お客様のためになるか、を第一義として③社員・スタッフのためになるか④会社のためになるか、の4つの項を、この優先順位で経営理念として掲げ、地球環境のため、使い捨てしない社会をめざし進みたいと考えています。

上場企業の第一線に立たれ、たくさんの役職をこなされる山本さんから、穏やかな口調で話される数々のエピソードに引き込まれました。地球を救う3Rこそ時代の先端を行くものと、私たちの鎌倉リサイクル推進会議の活動についても更に確信をたかめることができました。♪青い空を青いままで子供らに伝えるために、一緒に歩きませんか？ (会員募集中！)



まわそう みんなで 3Rの輪！



リサイクルファッションショー



深沢中学校吹奏楽部

ごあいさつ



端布や木の実などで創られた20周年記念エコフェスティバルの横断幕をくぐり、大勢の方がご来場くださいました。ごみを出さない暮らしの知恵を「楽しく体験」していただけたでしょうか？皆様に支えられてこの日を迎えられたことを深く感謝申し上げます。一人一人が物の大切さに気づき行動すれば、次世代に豊かな地球を残す一歩となります。この流れが続くよう私たちは活動しています。志のある方のご参加をお待ちしています。

理事長 大貴 玲子

NPO 法人 鎌倉リサイクル推進会議

〒248-0027 鎌倉市笛田1-11-34 笛田リサイクルセンター内
Tel:0467-32-9094
URL: <http://ra.ra.ra-kamakura.sakura.ne.jp>
開館時間: 平日 10:00~16:00

